

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（その2）の事業者選定の結果について

大阪府では、大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（その2）について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり事業者を選定しましたので、お知らせします。

記

1 案件名

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（その2）

2 最優秀提案事業者

千早銘木+ROOTE 共同企業体

評価点 79.0 点（うち価格点 8.0 点：提案金額 27,390,000 円）

3 提案結果の概要

(1) 提案事業者（受付順） 全 16 者

株式会社 天童木工大阪支店

一級建築士事務所マチデザイン

株式会社 商建

高池葉子建築設計事務所+シェルター共同企業体

丸紅木材/池田久司/バンバタカユキ共同企業体

関西ばどトーガシ共同企業体

有限会社 ネオジオ

株式会社 内田洋行大阪支店

特定非営利活動法人 もくの会

千早銘木+ROOTE 共同企業体

ofa・帝国器材共同企業体

フジモト・ワークシップ共同企業体

株式会社 イトーキ

ファイブセンスネットワーク共同企業体

LANDO・ようび共同企業体

株式会社 ジャクエツ

(2) 提案事業者の評価点（得点順）

提案事業者	評価点（点）	うち、価格提案部分	
		価格点（点）	提案金額（円）
A	79.0	8.0	27,390,000
B	74.8	10.0	22,000,000
C	71.5	8.1	27,200,000
D	71.5	8.0	27,500,000
E	71.4	8.1	27,012,430
F	69.7	8.0	27,452,000
G	69.1	8.3	26,510,000
H	67.0	8.0	27,500,000
I	65.6	8.0	27,500,000
J	63.9	8.1	27,060,000
K	63.6	8.2	26,950,000
L	62.8	8.2	26,950,000
M	62.3	8.0	27,500,000
N	60.5	8.1	27,137,000
O	60.2	8.3	26,500,000
P	50.5	8.1	27,280,000

(3) 最優秀提案事業者の選定理由

<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設エリアの特徴を踏まえた利用者が木の良さを体感できるデザインである。 ・ 一般に流通する規格の木材を使用するとともに、類似施設において参照にできるモデル性のあるデザインである。 ・ 木材の使用量が多く、かつ府内産木材の使用率がほぼ 100%であるとともに、素材調達等のサプライチェーンが提案されている。
--

(4) 選定委員会委員（順不同、敬称略）

氏名	選任理由
藤平 眞紀子 (奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科教授)	木造木質建築の維持管理等を研究する住居管理学・木材保存学の学識経験者としての経験から、府内産をはじめとする木材及びその利用全般に関する知識に精通しており、専門的な視点から審査いただくため。
津田 茂 (公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部長)	実際の木材利用を伴う建築設計の経験及び日本建築家協会近畿支部長として多くの建築設計に対する知識経験から、府内産をはじめとする木材を利用した設計・施工に精通しており、専門的な視点から審査いただくため。
川喜多 由博 (川喜多公認 会計士事務所)	手続きの公正・公平性などを確保し、また事業者の事業執行能力についての経理状況等について専門的な視点から審査いただくため。